

人工肩関節置換術 を受けられる方へ

◆ 私たちは、入院生活や治療が順調に進むように下記の計画に基づき援助します。

お名前 様		主治医		受持ち看護師		
日付	手術前日	手術当日（検査前）	手術当日（検査後）	手術1日目	手術3日目	退院日
目標・退院基準	手術について理解ができる	不安がなく手術に望むことができる	痛みのコントロールができる			退院後の生活の注意点が理解出来る
検査			採血を行います		採血が4日目、1週目、2週目レントゲンが1週目、2週目、CTが10日目にあります	
処置			酸素マスクをつけます（手術終了4時間後まで） 血栓予防のため足にマッサージの器械を付けます (歩けるようになるまで)	傷の消毒を行います 痛みが強い場合は坐薬を使用します	傷の状態により、1週間程度で抜糸します	
注射		午後からの手術の方は、点滴を入れます	点滴が入っています（痛み止めが点滴から入ります） 化膿止めの点滴を行います（術後2日目まで）	食事がとれれば点滴を外します		
内服薬	お薬を確認しますので、入院時に薬とお薬手帳をご持参下さい お薬の内容によっては、一時中断していただくことがあります 麻酔科医の指示で薬が出ることがあります 飲んでいるお薬は全てお預かりします	麻酔科医の指示でお薬を飲みます	内服薬を再開します 痛み止めの内服が始まります			
食事	夕食以降は食べないでください 利き手の手術をする方は、反対の手で食事をする練習をします 以降、水分は指示された飲料のみをお飲みください	食事はとらないでください 水分は指示された飲料のみをお飲みください	午前中に手術が終った方は夕食から 食事が始まります（粥食）	午後に手術が終った方は、朝から 食事が始まります		
飲水制限			手術終了4時間後より水分が許可されます			
活動	安静度	制限はありません	基本はベット上安静です。 尿の管がない場合は、状態が安定していれば、看護師と一緒にトイレに行くことができます 装具をつけます（術後3週間） 装具は自分で外さないでください	看護師が歩行状態を確認します		
	排泄		尿の管が入ります（入らない場合もあります）	尿の管を抜きます		
	清潔	シャワー浴をし、爪切り、髭剃りを行ってください		体拭きと着替えを行います	看護師の介助でシャワー浴をします（3回/週） (ペットボトルを使用します)	
教育 説明 その他	看護師が入院生活に関する説明を行います 麻酔科医の診察があります 術に必要なもの ・バスタオル1枚（なるべく白色） ・尿の管を入れる方は紙オムツ ・シャワー浴に使用するため、2ℓのペットボトルを用意して下さい	甚平に着替えてください 手術室に入る前に、排尿を済ませてください 眼鏡、コンタクトレンズ、時計、指輪、入れ歯などを外して下さい 必要時足に包帯を巻きます（手術翌日に外します）	医師から手術の経過説明があります 手術した腕に装具をつけます 痛みが強い場合は、我慢せずに看護師を呼んでください 指の動き、痺れ、感覚の鈍さがないか確認します むくみ予防のため、手の掌握運動（グーバー）を行ってください 創部にアイスノンをあて冷やします。（術後1週間ほど） (交換時、歩行可能な方はスタッフステーションにお越しください)	転倒に注意してください リハビリが始まります	装具着用のまま退院の場合は、着脱方法についてご説明します。 介助が必要な場合は、ご家族を含めてご説明します 装具が外れた後も、医師の指示があるまでは、自分で腕を動かす運動はしないでください リハビリについては、医師の指示に従ってください。手術した腕で、重いものは持たないでください 化膿している、赤く腫れあがる、熱がある、痛みが急激に強くなった等の場合は、電話で連絡してください 車の運転は医師の許可が必要です	
備考	10時と19時に検温があります			6時、10時、19時に検温があります	10時、19時に検温があります	担当の看護師が書類をお渡しますのでそれまでは病室でお待ちください

この説明用紙は、治療のおおよその経過をお知らせするものです。状態に応じて予定が変更になることがあります。

ご不明な点がございましたら、お気軽におたずねください。